

公立病院改革プラン 点検・評価(平成22年2月時点)
紀南病院組合(紀南病院)

概要・評価

DPCの有効活用により、入院外来とも1患者単価は増
一部診療科での外来縮小による影響もあり、入院外来とも患者数減
料金収入は、当初予測より減、前年度比較同様の数値
地方交付税の増(38百万)
人勧による期末勤勉手当の削減(病院△28百万)
経常損益は計画を上回る

プラン・実績(見込)詳細

別紙のとおり

(別紙)

団体名 (病院名)	紀南病院組合 (紀南病院)
--------------	------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位: 百万円、%)

区分		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度	21年度(見込)	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	3,784	3,529	3,306	3,475	3,382	3,594	3,676
	(1) 料 金 収 入	3,637	3,372	3,161	3,320	3,153	3,439	3,521
	(2) そ の 他	147	157	145	155	229	155	155
	うち他会計負担金	28	28	28	28	108	28	28
	2. 医業外収益	664	633	715	753	722	755	763
	(1) 他会計負担金・補助金	106	86	124	141	100	145	153
	(2) 国(県)補助金	10	10	40	38	46	38	38
	(3) そ の 他	548	537	551	574	576	572	572
	経 常 収 益 (A)	4,448	4,162	4,021	4,228	4,104	4,349	4,439
	入	1. 医業費用 b	3,989	3,768	3,680	3,834	3,631	3,826
(1) 職 員 給 与 費 c		2,310	2,235	2,205	2,294	2,175	2,306	2,321
(2) 材 料 費		882	750	725	747	703	747	757
(3) 経 費		439	426	429	461	424	459	459
(4) 減 価 償 却 費		295	286	260	263	263	245	238
(5) そ の 他		63	71	61	69	66	69	69
2. 医業外費用		668	631	614	596	617	591	586
(1) 支 払 利 息		103	95	79	74	73	69	64
(2) そ の 他		565	536	535	522	544	522	522
経 常 費 用 (B)		4,657	4,399	4,294	4,430	4,248	4,417	4,430
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 209	▲ 237	▲ 273	▲ 202	▲ 144	▲ 68	9	
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)							
	2. 特 別 損 失 (E)							
	特別損益(D)-(E) (F)	0	0		0		0	0
純 損 益 (C)+(F)	▲ 209	▲ 237	▲ 273	▲ 202	▲ 144	▲ 68	9	
累 積 欠 損 金 (G)	152	▲ 85	▲ 273	▲ 202	▲ 144	▲ 261	▲ 252	
不良債	流 動 資 産 (ア)	2,794	2,046	1,663	1,566	1,632	1,663	1,751
	流 動 負 債 (イ)	334	260	296	277	278	277	282
	うち一時借入金							
	翌年度繰越財源(ウ)							
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)							
差引 不良債務(オ)	▲ 2,460	▲ 1,786	▲ 1,367	▲ 1,289	▲ 1,354	▲ 1,386	▲ 1,469	
単年度資金不足額(※)	26	674	419	66	13	▲ 97	▲ 83	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	95.5	94.6	93.6	95.4	96.6	98.5	100.2	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	-	-	-	-	-	-	-	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	94.9	93.7	89.8	90.6	93.1	93.9	95.6	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	61.0	63.3	66.7	66.0	64.3	64.2	63.1	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	▲ 2,460	▲ 1,786	▲ 1,367	▲ 1,289	▲ 1,354	▲ 1,386	▲ 1,469	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	-	-	-	-	-	-	-	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	-	-	-	-	-	-	-	
病 床 利 用 率	84.5	77.6	71.5	73.1	69.5	76.4	79.9	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	紀南病院組合 (紀南病院)
--------------	------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度	21年度(見込)	22年度	23年度
収	1. 企業債	60	95	66	23	20	50	50
	2. 他会計出資金							
	3. 他会計負担金	179	208	163	143	143	140	104
	4. 他会計借入金							
	5. 他会計補助金							
	6. 国(県)補助金	11		2	3	5		
	7. その他				500	499	300	500
	収入計 (a)	250	303	231	669	667	490	654
入	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)							
	前年度許可債で当年度借入分 (c)							
	純計(a)-[(b)+(c)] (A)	250	303	231	669	667	490	654
支	1. 建設改良費	86	116	77	27	41	60	60
	2. 企業債償還金	313	469	313	282	247	244	171
	3. 他会計長期借入金返還金							
	4. その他		500	300	509	506	306	506
	支出計 (B)	399	1,085	690	818	794	610	737
差引不足額 (B)-(A) (C)	149	782	459	149	127	120	83	
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	149	782	388	149	127	120	83
	2. 利益剰余金処分額			71				
	3. 繰越工事資金							
	4. その他							
	計 (D)	149	782	459	149	127	120	83
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)								
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	

1. 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度	21年度(見込)	22年度	23年度
収益的収支	(28,000)	(28,000)	(28,000)	(28,000)	(0)	(28,000)	(28,000)
	133,726	114,352	151,841	164,909	207,704	173,257	181,321
資本的収支	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	178,617	207,802	162,623	142,591	142,592	140,243	103,979
合計	(28,000)	(28,000)	(28,000)	(28,000)	(0)	(28,000)	(28,000)
	312,343	322,154	314,464	307,500	350,296	313,500	285,300

(注)

- 1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。